

大阪フィルハーモニー交響楽団

第46回岐阜定期演奏会

「チャイコフスキー国際コンクール」優勝から20年
円熟の妙技でピアノ協奏曲2曲を披露！

ピアノ 上原 彩子

© 武藤章

指揮 太田 弦

© ai ueda

管弦楽 大阪フィルハーモニー交響楽団

2023. 3/4 [土] 17:30開演
(16:30開場)

音楽評論家 奥田佳道氏によるプレトーク開催 〈17:10〜〉
“今日の聴きどころ”を解説！

サランカホール 岐阜市薮田南 5-14-53

全席指定 [S] 5,500円 [A] 4,500円

[サランカメイト: [S] 4,950円 [A] 4,050円]

※学生半額(30歳まで)。 ※未就学児の入場はご遠慮ください。
※A席・学生券・車いす席は、サランカホールチケットセンターのみの取扱いです。

サランカメイト
先行発売

2022
12/2 [金]

* 電話/インターネット 9:00〜

一般
発売

2022
12/9 [金]

* 窓口 12:00〜

プログラム

ショスタコーヴィチ：祝典序曲 作品 96

スクリャービン：ピアノ協奏曲 作品 20

チャイコフスキー：ピアノ協奏曲 第1番 変ロ短調 作品 23

※曲目が変更になる場合があります。

岐阜県内の小中高生を対象にリハーサルを公開いたします。

※詳細は裏面をご覧ください。

主催：サランカホール

共催：公益社団法人

大阪フィルハーモニー協会



関西文化振興基金助成事業

特別協賛



人と、地域と、未来をむすぶ

十六フィナンシャルグループ

十六フィナンシャルグループは、音楽などの文化・芸術活動を通じて、
次世代につなげる快適で魅力ある街づくりを応援いたします。

チケットのお求め | サランカホール チケットセンター

058-277-1110 [9:00〜21:30]

チケットぴあ t.pia.jp Pコード: 226-562
イープラス eplus.jp / ファミリーマート

チケットのネット予約は公式サイト
「サランカ・オンラインチケット」で

サランカホール 検索



ご来場の皆様へ

新型コロナウイルス感染防止対策で協力をお願い

本公演は、国・県・業界団体のガイドラインに則って開催いたします。

ご来場の際は、マスクの着用、手指消毒等のご協力をお願いいたします。

詳しくはサランカホール公式サイト、当日の館内掲示にてご確認ください。

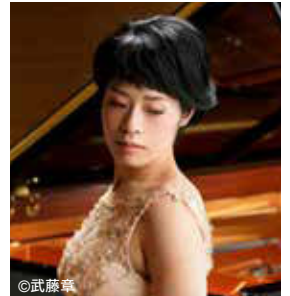


指揮 太田 弦 Gen Ohta

1994年北海道札幌市に生まれる。幼少の頃より、チェロ、ピアノを学ぶ。東京芸術大学音楽学部指揮科を首席で卒業。学内にて安宅賞、同声会賞、若杉弘メモリアル基金賞を受賞。同大学院音楽研究科指揮専攻修士課程を卒業。2015年、第17回東京国際音楽コンクール〈指揮〉で2位ならびに聴衆賞を受賞。指揮を尾高忠明、高関健の両氏、作曲を二橋潤一氏に師事。山田和樹、パーヴォ・ヤルヴィ、ダグラス・ボストック、ペーター・チャバ、ジョルト・ナジ、ラスロ・ティハニの各氏のレッスンを受講する。これまでに読売日本交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団、群馬交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団などを指揮、今後さらなる活躍が期待される若手指揮者筆頭。2023年4月より仙台フィルハーモニー管弦楽団指揮者に就任する。

ピアノ 上原 彩子 Ayako Uehara

第12回チャイコフスキー国際コンクールピアノ部門において、女性としてまた、日本人として史上初めての第一位を獲得。第18回新日鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞受賞。これまでに、ヤノフスキ、ノセダ、ルイジ、ラザレフ、ペトレンコ、小澤征爾、小林研一郎、尾高忠明、飯森範親、各氏等の指揮のもと、国内外のオーケストラのソリストとしての共演も多い。2004年12月にはデュオ指揮NHK交響楽団と共演し、2004年度ベスト・ソリストに選ばれた。CDはEMIクラシックスから3枚がワールドワイドで発売された他、キングレコードより「ラフマニノフ 13の前奏曲」「上原彩子のモーツァルト&チャイコフスキー」「デビュー20周年記念コンサート・ライヴ盤」等4枚がリリースされている。東京藝術大学音楽学部 早期教育リサーチセンター准教授。



大阪フィルハーモニー交響楽団 OSAKA PHILHARMONIC ORCHESTRA

1947年朝比奈隆を中心に「関西交響楽団」という名称で創立、1960年改称。創立から2001年までの55年間、朝比奈隆が音楽総監督・常任指揮者を務めた。その後、2003～2011年まで大植英次が音楽監督、2014～2016年まで井上道義が首席指揮者を務め、2018年4月、尾高忠明が音楽監督に就任。現在、フェスティバルホール（大阪・中之島）を中心に全国各地で演奏活動を展開している。2022年、創立75周年を迎えた。

<http://www.osaka-phil.com>



〈プレトーク〉音楽評論家 奥田佳道 Yoshimichi Okuda

東京生れ。ヴァイオリンを学んだ後、ドイツ文学、西洋音楽史を専攻。ウィーン大学に留学。くらしき作陽大学講師、エリザベト音楽大学講師を務めた。NHK、日本テレビ、WOWOW、クラシカ・ジャパン、MUSIC BIRDなどの音楽番組に出演。20年以上に渡ってウィーン・フィル ニューイヤーコンサート生中継の解説をFM、BS、Eテレのいずれかで行った。2019年はBS4Kザルツブルク音楽祭ウィーン・フィル生放送の解説を担当。日曜朝のNHK「音楽の泉」第4代解説者。「ラジオ深夜便＜クラシックの遺伝子＞」に出演中。著書に「これがヴァイオリンの銘器だ」（音楽之友社）ほか。

「子どもアート体験」募集のご案内 2023年 3月4日〔土〕 10:30(集合)～12:00(終了予定)

参加費 無料 オークストラ公演ができるまで

- 対象：小学4年生～6年生
- 募集人数：8名程度(先着順)

何も無い舞台が、いつの間にかオーケストラのステージに!?普段は見ることのできない準備の様子を解説付で特別にご覧いただけます。

※参加本人と同伴者1名分の公開リハーサルのお席をご用意いたします。



※定員になり次第締切

申込期間：2022年12月16日(金)～2023年1月27日(金) 必着

公開リハーサルのご案内 2023年 3月4日〔土〕 14:00～16:00(開場13:20)

参加費 無料 岐阜県内の青少年を対象に本公演のリハーサルを公開いたします。オーケストラの名曲が仕上がっていく様子を体験してください。

- 対象：岐阜県内の小中高校に在学中の児童生徒とその保護者
- ※応募多数の場合は抽選

後援：岐阜県教育委員会 申込期間：2022年12月16日(金)～2023年1月27日(金) 必着

どちらも申込方法は、決定次第サランカホールHPおよび専用チラシにてご案内いたします。 公開リハーサル/子どもアート体験のお問合せ先 サランカホール TEL.058-277-1113



人と、地域と、未来をむすぶ



十六フィナンシャルグループ